



平成 26 年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫
コード番号 5 0 2 0 東証・名証第 1 部
問合せ先 財務 I R 部 I Rグループマネージャー
鈴木 隆次
(電話番号 03-6275-5009)

当社子会社におけるパプアニューギニア・PNG LNG プロジェクトから LNG の出荷を開始

当社子会社の JX 日鉱日石開発株式会社（社長：平井茂雄）が丸紅株式会社（社長：國分文也）と、JOGMEC（理事長：河野博文）の債務保証（完工保証）対象会社である Nippon Papua New Guinea LNG LLC を通じて参画するパプアニューギニアの PNG LNG プロジェクトは、5 月 25 日、東京電力株式会社向けに LNG の第 1 船を出荷しましたので、お知らせいたします。

これにより、PNG LNG プロジェクトは、開発段階を経て操業段階へと移行し、今後 30 年以上にわたってパプアニューギニアの天然ガス資源を日本をはじめとするアジア市場へ安全かつ安定的に供給して参ります。

本件は、今後、長期に亘り、当社収益に貢献してまいります。

なお、本件に伴う当期連結業績予想の変更はありません。

以 上

「添付資料」パプアニューギニア・PNG LNG プロジェクトから LNG の出荷を開始

2014年5月26日

JX 日鉱日石開発株式会社
丸紅株式会社
独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

パプアニューギニア・PNG LNG プロジェクトから LNG の出荷を開始

JX 日鉱日石開発株式会社（社長：平井茂雄）と丸紅株式会社（社長：國分文也）が JOGMEC（理事長：河野博文）の債務保証（完工保証）対象会社である Nippon Papua New Guinea LNG LLC を通じて参画するパプアニューギニアの PNG LNG プロジェクトは、5月25日、東京電力株式会社向けに LNG の第1船を出荷しましたので、お知らせいたします。

これにより、PNG LNG プロジェクトは、開発段階を経て操業段階へと移行し、今後長年にわたってパプアニューギニアの天然ガス資源を日本をはじめとするアジア市場へ安全かつ安定的に供給して参ります。

PNG LNG プロジェクトは、パプアニューギニア独立国 中央部のサザンハイランズ州、ヘラ州およびウエスタン州に位置する油・ガス田から生産される天然ガスを、全長 700 キロメートルを超えるパイプラインで首都ポートモレスビー近郊まで輸送し、LNG プラント（年産 690 万トン）で液化して輸出するものです。

PNG LNG プロジェクトからは、30 年以上に亘り、合計して 9 兆立方フィート超の天然ガスが生産される予定であり、このガスを原料とした LNG は、長期販売契約により、主に東京電力株式会社、大阪ガス株式会社、中国石油化工集団（Sinopec）、台湾中油（CPC）へ供給されることとなります。

JX 日鉱日石開発および丸紅は、Merlin Petroleum Company の株主として、同社の 100%子会社である Nippon Papua New Guinea LNG LLC を通じて PNG LNG プロジェクトの権益を保有しております。

以上

<プロジェクトの概要>

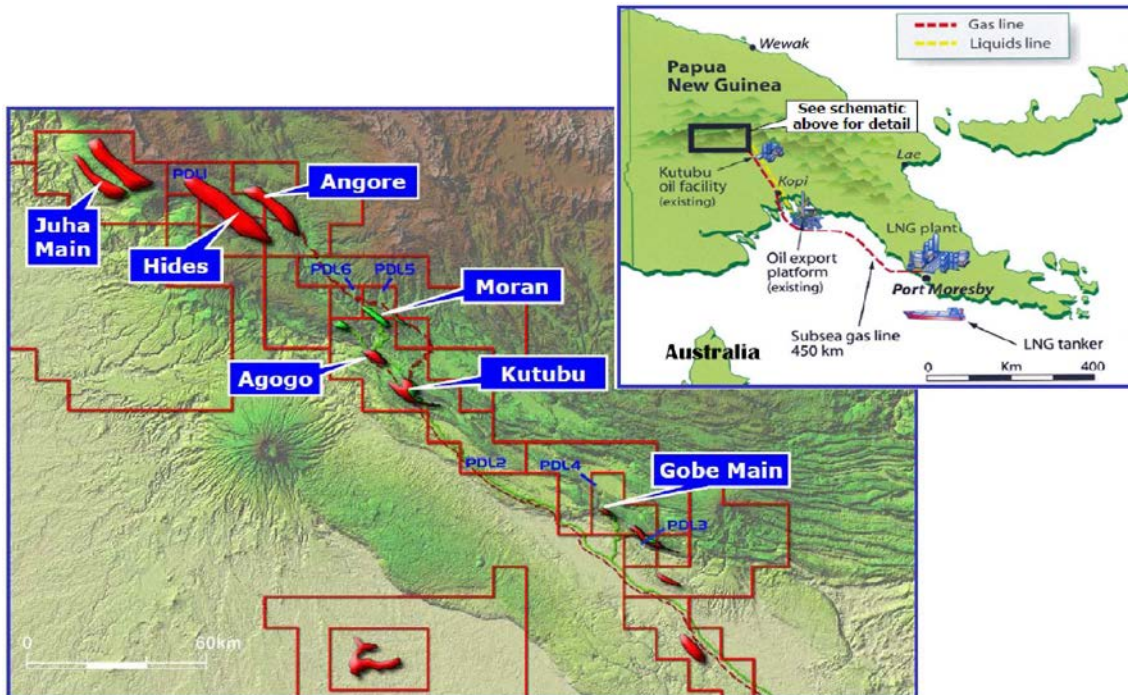
1. 会社概要

名称: Nippon Papua New Guinea LNG LLC
設立: 2009年8月3日
代表取締役社長: 和佐田 演愼
株主構成: Merlin Petroleum Company^(*) 100%
^(*) JX日鉱日石開発 79%、丸紅 21%

2. 権益保有比率

| | |
|---------------------------------|-------|
| Nippon Papua New Guinea LNG LLC | 4.7% |
| エクソンモービル(オペレーター) | 33.2% |
| オイルサーチ | 29.0% |
| サントス | 13.5% |
| パプアニューギニア政府・地権者 | 19.6% |

3. プロジェクト位置図



【本件に関するお問い合わせ先】

JX 日鉱日石開発株式会社 総務部総務グループ Tel. 03-6275-5241